

インテリア建材 上吊り引戸

施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立ておよび取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

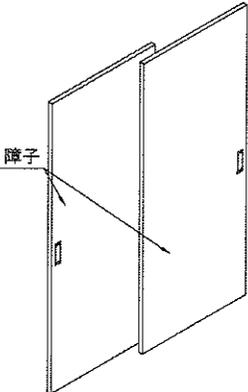
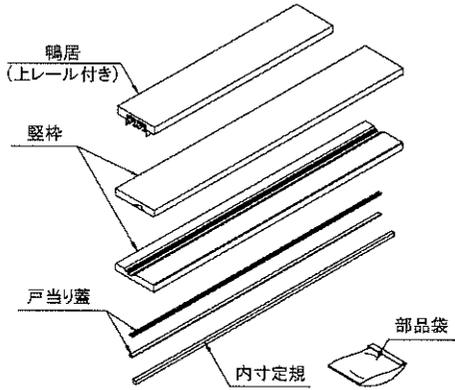
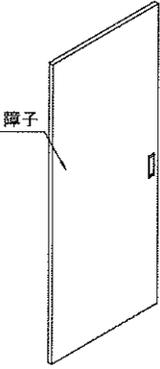
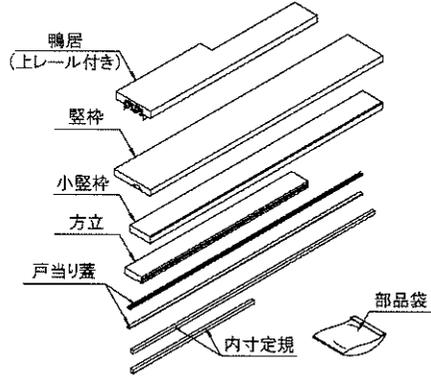
① 組み立て・取り付け上の注意事項

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

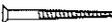
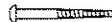
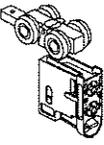
- ・上吊り引戸以外への転用および改造は行なわないでください。
- ・指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ・ねじ止め・釘打ち箇所は指定してあるねじ釘を全て確実に止めてください。
- ・組み立て、取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉動作や施解錠が正常に行なうことができることおよび使用上の不具合がないか確認してください。
- ・施錠した状態で枠と本体間等に隙間が生じていないか、ご確認ください。不具合がある場合は確実に建付け調整を実施してください。
- ・引渡前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- ・現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- ・本製品のねじ締め付け時には、クラッチ付ドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじの頭が破損したり、つぶれたり、ねじが空回りしたりします。

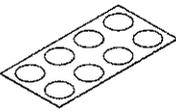
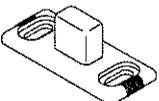
② 梱包内容の確認

- ・開梱時に種類と数量を確認してください(部品袋の内容にもご注意ください)。
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合には、販売店または弊社までご連絡ください。

	本 体	枠
引違い戸	 <p>●引違い戸2枚建 ・1枚梱包×2 ※左右勝手のある障子はR・L各1枚ずつ</p> <p>※特注品(エアータイト付き)の場合、レールガイドは本体に同梱。</p>	<p>※集合住宅用は戸当り蓋が入っていません。</p> 
片引戸 トイレ用 片引戸	 <p>・1枚梱包</p> <p>※特注品(エアータイト付き)の場合、レールガイドは本体に同梱。</p>	<p>※集合住宅用は戸当り蓋が入っていません。</p> 

● 部品袋詳細

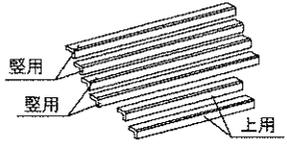
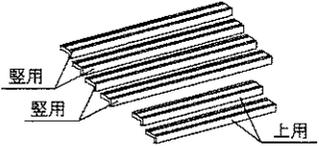
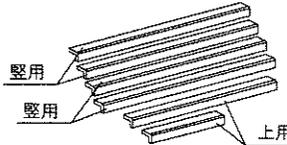
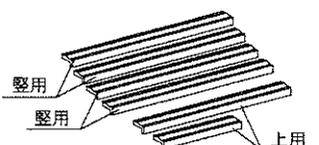
部品		枠組み立て用 木ねじ	躯体取り付け用 木ねじA	躯体取り付け用 木ねじB	ホールプレート	吊り車		
タイプ	呼称	 専用木ねじ 3.8×51×8	 木ねじ皿 3.8×51×8 (在来住宅用のみ同梱)	 木ねじ丸 4.1×45×7.6 (在来住宅用のみ同梱)	 (集合住宅用のみ同梱)			
引違い戸	1620	4本	H20タイプ 10本	10本	H20タイプ 10個	4個		
	1623							
	1820							
	1823							
片引戸	1420		H23タイプ 12本	4本		5本	H23タイプ 12個	2個
	1423							
	1620							
	1820							
トイレ用 片引戸	1120	11本	4本	5本				
	1420							
	1620							
	1820							

部品		(※)ホールシール	レールガイド	レールガイド 取り付け用ねじ	施工要領書	
呼称		 (集合住宅用のみ同梱)		 タッピン1種トラス 3.5×16×8		
引違い戸	1620	1枚	2個	4本	1冊	
	1623					
	1820					
	1823					
片引戸	1420		1個	2本		
	1423					
	1620					
	1820					
トイレ用 片引戸	1120					
	1420					
	1620					
	1820					

●本体部品袋詳細

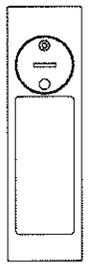
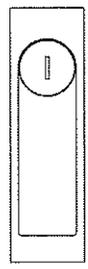
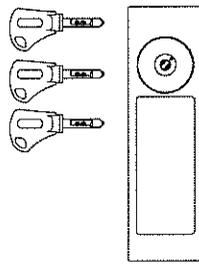
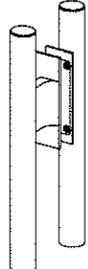
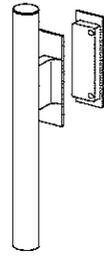
部品	キャップ	説明チラシ
	タイプ	
引違い戸		
片引戸	2個	1枚
トイレ用片引戸		

●オプション ケーシングセット

引違い用	L型タイプ 	又は
	化粧タイプ 	
片引き用	L型タイプ 	又は
	化粧タイプ 	

※特注品(エアータイト付き)の場合、レールガイドは本体に同梱。
 ※ホールシールは、薄壁タイプのみ同梱。
 ※カバー、説明チラシはウッデリアISプラスの本体のみ同梱。

●オプション 引戸錠・大型引手

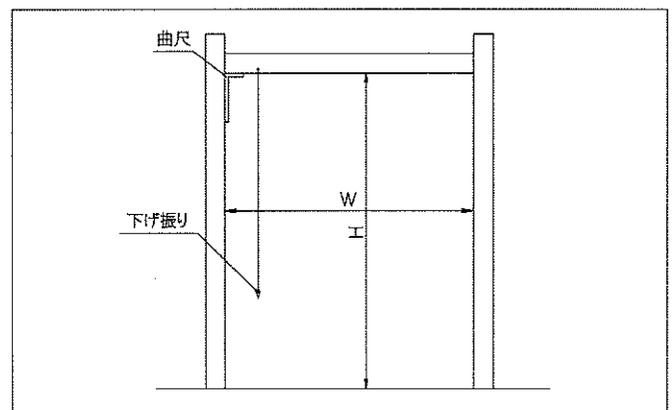
表示錠セット	間仕切り錠セット	シリンダー錠セット	大型引手(両面)	大型引手(片面)
				
皿タップイン1種3×8 2本	皿タップイン1種3×8 2本	皿小ねじ3×16 2本 皿タップイン1種3×8 1本	皿小ねじ M5×24 2本	皿小ねじ M5×16 2本

③ 開口部の確認

- ①引戸取り付け前に、必ず柱の水平、垂直が出ているか確認してください。
- ②見込みは枠とケーシングの組合せにより幅広く対応できます。
(ケーシングの足をカットする場合は、一律に丸ノコなどでカットしてください)

■開口部寸法表

開口部W	枠W+5~10mm
開口部H	枠H+3~5mm 床先張りの場合は 枠H+17~20mm

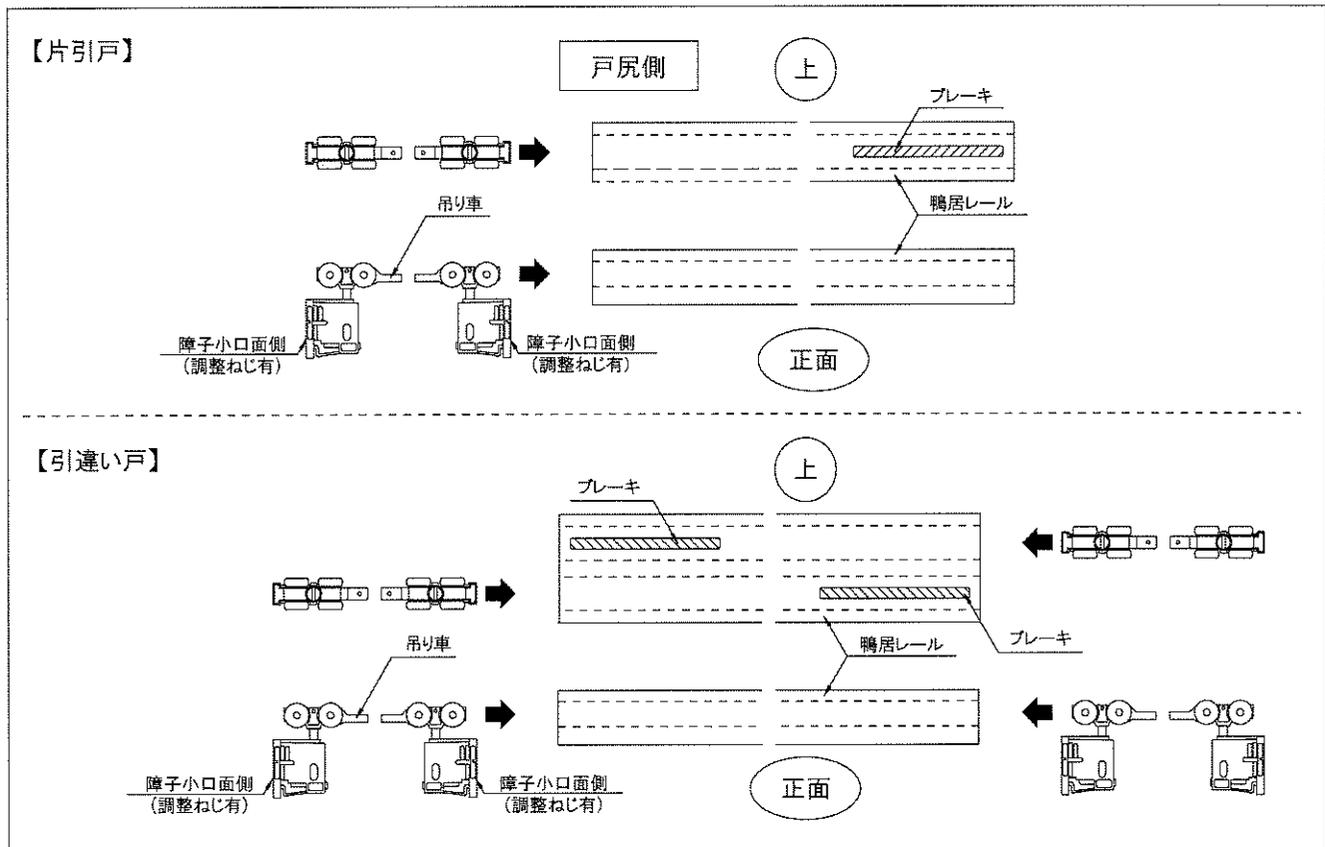


④ 枠の組み立て

①吊り車を鴨居レールへ入れてください。

※吊り車には向きがありますので注意してください。

※片引戸の場合、戸尻側より入れてください(戸先側にはブレーキがあります)。



縦枠下端の切り詰め

1) 床材施工前に枠を取り付ける場合

- ・12mm厚の床材使用の場合、縦枠の切り詰めは必要ありません。
- ・15mm厚の床材使用の場合、縦枠(方立)の下に3mm厚の木端(現地調達)が必要です。

2) 床面上に枠を取り付ける場合

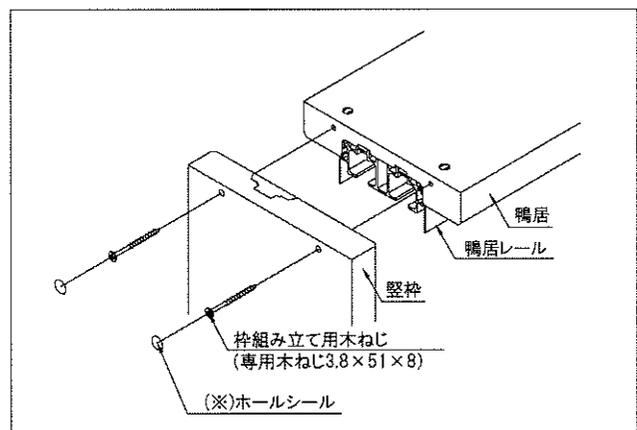
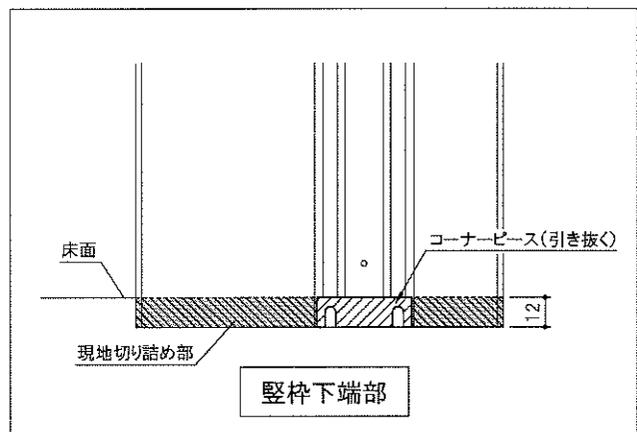
- ・縦枠下端のコーナーピースを引き抜いてください。(引き抜きにくい場合は、マイナスドライバーなどを用いてください。外したコーナーピースは使いません。)
- ・床材厚さに関係なく、縦枠下端を12mm切り詰めてください(右図参照)。

・引戸枠すべてに下穴が加工されています。

① 鴨居と縦枠を枠組み立て用木ねじ(専用木ねじ3.8×51×8)で組み立ててください。

② 組み立て後、ホールシールを貼り付けてください。

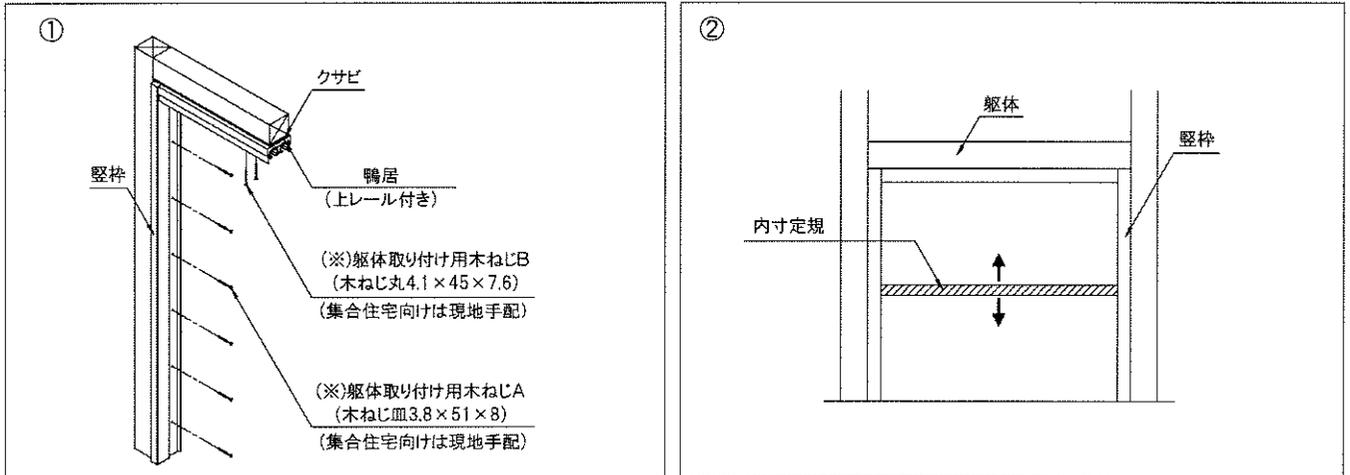
※集合住宅用: 薄壁タイプのみ



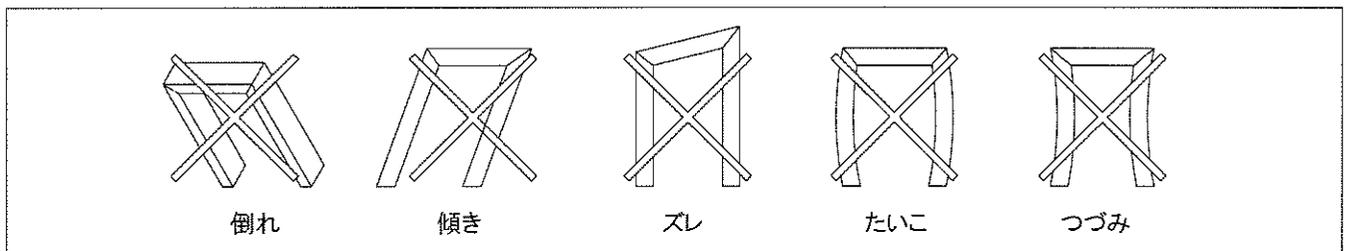
⑤ 枠の取り付け

- ①壁を壁面のラフ開口にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
- ②鴨居はレール部より躯体取り付け用木ねじB(木ねじ丸4.1×45×7.6)、また、縦枠は戸当り部より躯体取り付け用木ねじA(木ねじ皿3.8×51×8)で、躯体にしっかりと固定してください。その際、同梱の内寸定規を用いて、開口寸法の確認を行なった後、本固定してください。

注意 集合住宅用の躯体取り付け用ねじは現地手配となります。躯体取り付け用木ねじAには、φ3.8もしくはφ4.1の皿 $l=45$ 以上のねじを、また、躯体取り付け用木ねじBにはφ3.8もしくはφ4.1の丸、 $l=45$ 以上のブロンズ色のねじを使用してください。
 躯体が軽量鉄骨の場合は、上記と同等のテクスねじ(現地手配)を使用してください。
 木ねじの場合、軽量鉄骨にねじ込みはできません。

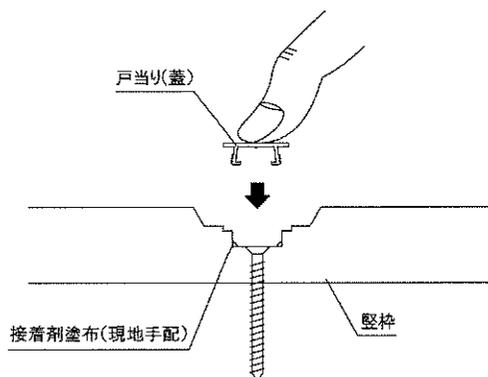


- ※ 片引きの建具引き込みの半壁は、枠を開口部に取付けてから施工してください。
 片引きの場合、方立は裏面に接着剤(現地手配)を塗布し、かくし釘(現地手配)で固定してください。
- ※ ①木ねじ止め時、枠に傷をつけないように止めてください。
- ②クサビなどは、左右4個、上下各2個くらいを平均的に使用して調整を行なってください。
 木ねじはクサビなどがある場所へねじ止めしてください。
- ③施工後の枠が下図のようにならないよう水平・垂直および開口部寸法の確認をしてください。
 (いずれも±1.5mm以内の施工にてお願いいたします)



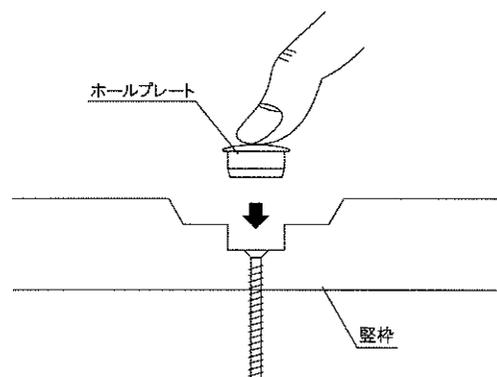
【在来住宅用の場合】

縦枠の戸しゃくり溝部に接着剤(現地手配)を塗布し、縦枠の戸当り(蓋)を図のようにはめ込んでください。



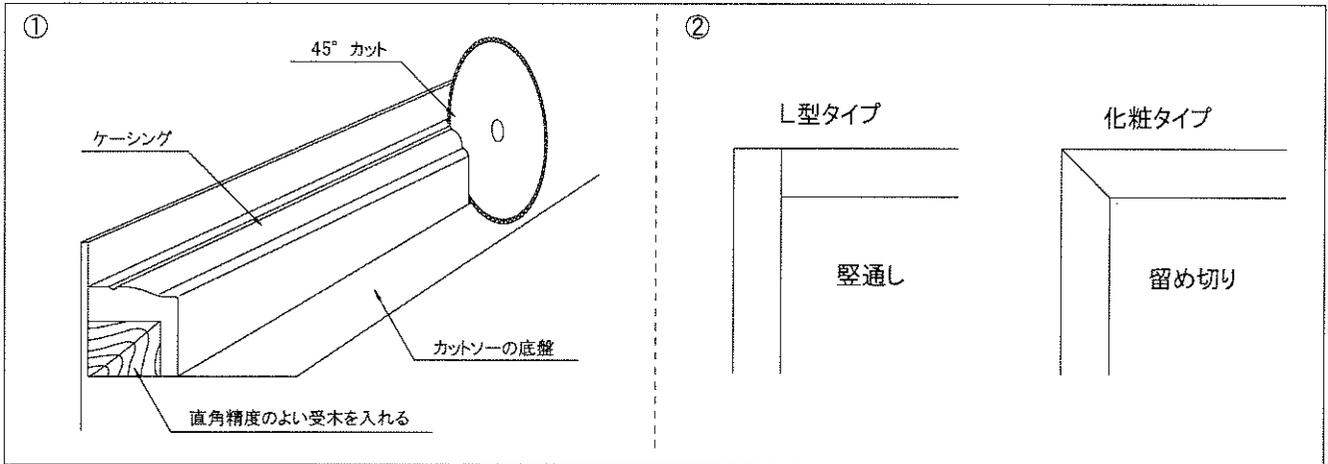
【集合住宅用の場合】

縦枠の躯体取り付け用ねじの上から、ホールプレートを押し込んでください。



⑥ ケーシングの取り付け方法

- ①ケーシング材を現場寸法に合わせてカットしてください。
 ②接合部は下図を参考にL型タイプは堅通し、化粧タイプは留め切りにし、接着剤(現地手配)にて取り付けてください。
 ※留め切りはケーシングの裏側に直角が出ている受け木を入れ、45° 斜めカットソーで切断すると精度が
 できます。
 ※ケーシング切断寸法はあらかじめ留め切りにしてある部分を基準にして切断してください。



⑦ レールガイドの取り付け

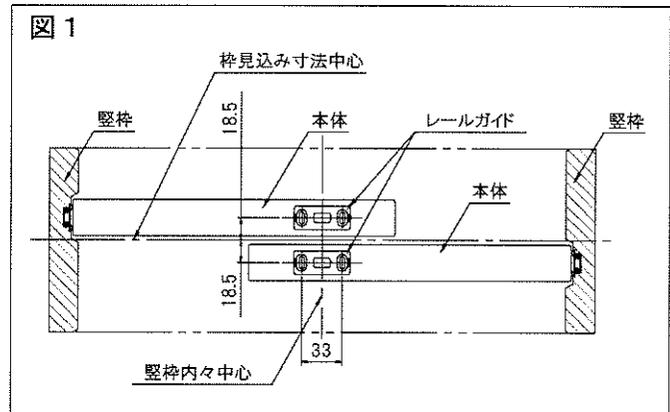
・レールガイドをレールガイド取り付け用ねじ(タッピン1種トラスφ3.5×16×8)にて床に固定します。

- 本体の開閉操作時に重くなる場合がありますので、必ず正確な位置に取り付けてください。
 ※特注品(エアータイト付き)の場合は、専用のレールガイド(本体同梱)を使用してください。

⇒ ⑭ 本体特注品(エアータイト付き)について を参照ください。

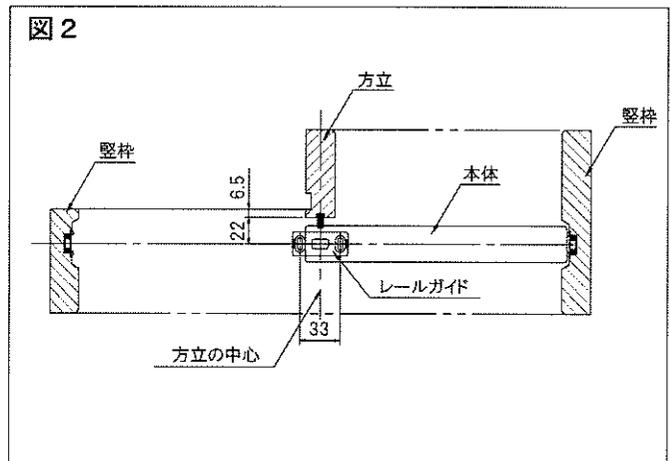
【引違い戸の場合】

・内寸定規を使い、堅枠の戸じゃくり部センター位置を出し、図1のようにレールガイドを置き、レールガイドの長穴(2ヶ所)凸印の中心位置にねじ止めしてください。



【片引戸の場合】

・図2のように、レールガイドの長穴(2ヶ所)凸印の中心位置にねじ止めしてください。
 ※図は右勝手を示します。左勝手の場合は、図と左右対称となります。

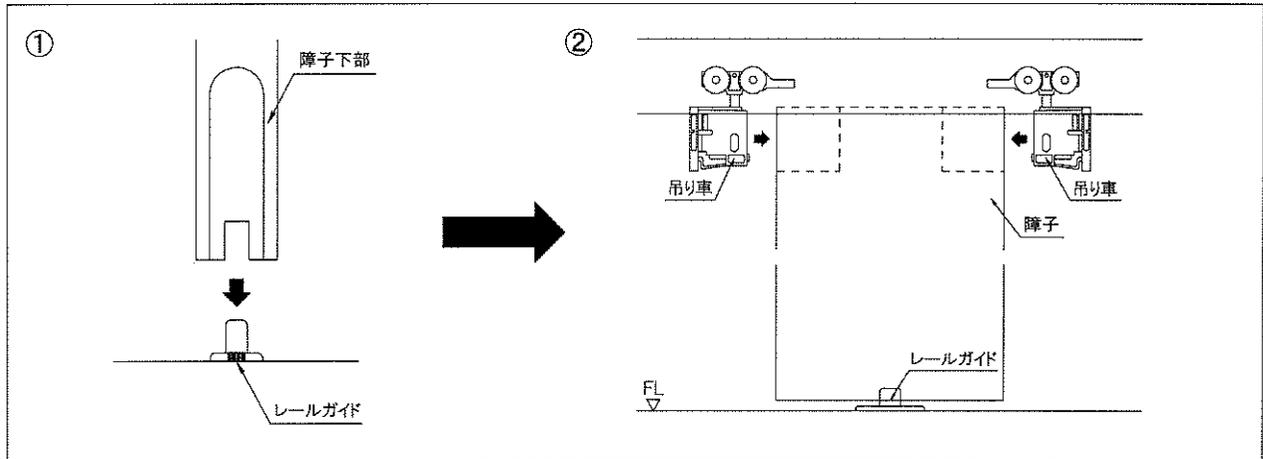


⑧ 本体の吊り込み

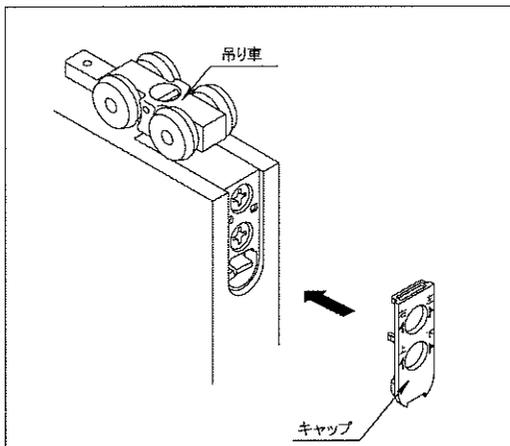
①障子を持ち上げて、本体下部の溝にレールガイドを差し込んでください。

②片側ずつ吊り車を障子に水平に押し込み、カチッと音がするまで押し込んでください。

➡ 押し込み後、吊り車を引張って抜けないことを確認してください。押し込みが足りないと、障子が落下するおそれがあります。



③各吊り車にキャップをはめ込んでください。



⑨ 障子および枠の建て付け調整

・本体の吊り車には、上下方向及び前後方向の調整機能が付いています。

【上下調整: ±2.5mm】

プラスドライバーで吊り車下部の調整ねじを右に回すと本体が上がり、左へ回すと本体が下がります。

※床面と本体下部とのチリは7mmが標準です。

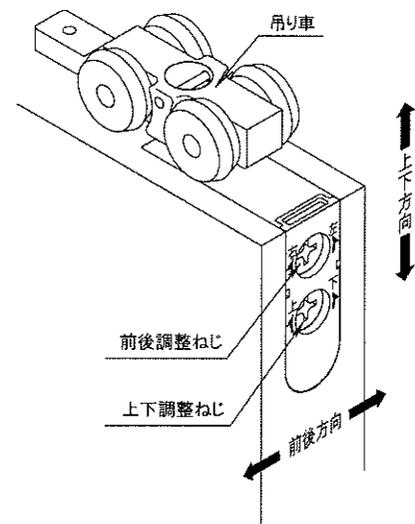
※本体を下げすぎるとレールガイド部と本体が当たりますので下げすぎないでください。

【前後調整: ±2mm】

前後調整は壁(無目枠)と本体のチリが大きい(小さい)場合(標準チリ:7mm)に実施してください。

プラスドライバーで吊り車上部の調整ねじを右に回すと左に動き、左に回すと右に動きます。

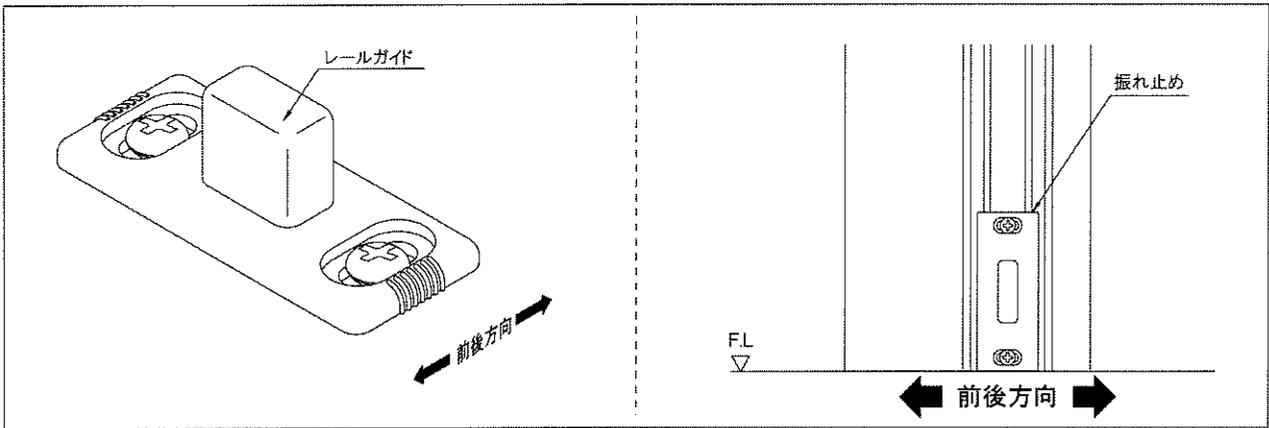
※前後調整した場合は、本体が常に垂直になるようにレールガイドの調整をしてください。調整しないと開閉操作が重くなる場合があります。



【戸先側振れ止め・レールガイドの調整方法】

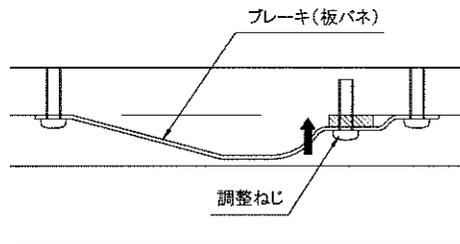
2ヶ所のねじをゆるめ、左右に動かした後、ねじを締めて固定してください。

※レールガイドの調整は、障子を取り外して行ってください。



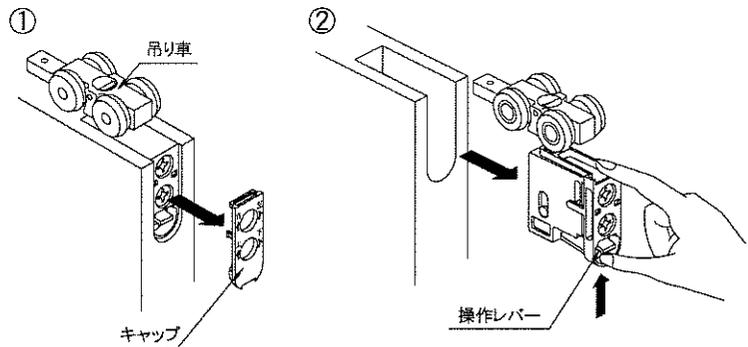
●ブレーキの調整

ブレーキの利きが強い場合、調整ねじを締めることにより弱くすることができます。
ブレーキは鴨居レール内の戸先側にあります。



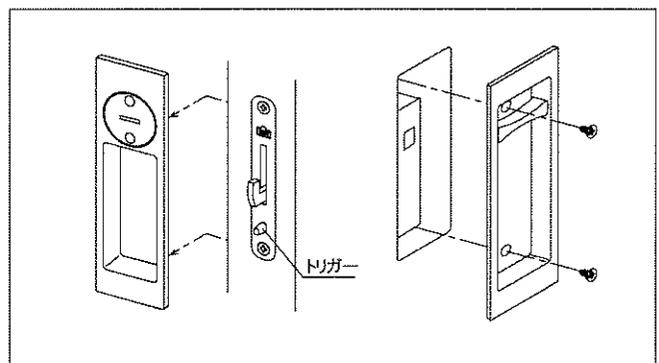
●本体の取り外し方

- ①吊り車にはめ込んである、キャップを外してください。
 - ②本体を手で支えてから吊り車の上部と操作レバーを指でつまみ、上に押し上げます。次に吊り車を本体より引き抜き取り外します。
- ※取り外しがやりにくい場合は、マイナスドライバー等を使用して取り外してください。



⑩ 引手の鍵向きについて

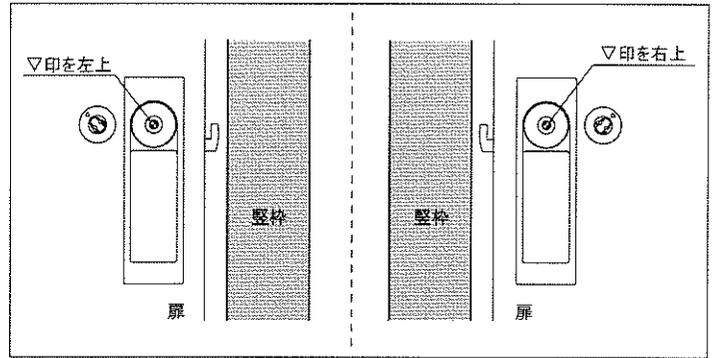
- ・別売りの引手一体錠を、右図のようにつまみと表示位置を合わせて、取り付けてください。
- ※取り付け前に、一旦錠錠のトリガーを押えて鎌を出してから取り付けてください。



取り付け状態

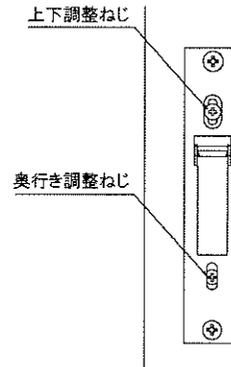
- ・ケース錠: 鎌を出した状態。
- ・サムターン側: サムターンを水平にした状態にする。
- ・表示錠側: 非常解錠のくぼみを水平にする。
- ・間仕切り側: 非常解錠のくぼみを水平にする。
- ・シリンダー錠側: 事前にキーを差し込み、勝手に合わせて差し込み向きを合わせる。

※ 取り付け後、鎌を引っ込めて扉を閉じてサムターンを開閉して動きを確認ください。確認後、鎌を引っ込めてください。



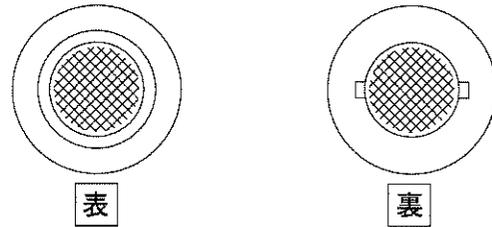
⑪ ストライクの調整方法

- ・ストライクには上下と奥行き調整機能があります。施錠時にガタつきがある場合は、
- ①上下調整: 調整ねじを一回転ゆるめてかかりを調整後ねじを締める。
- ②奥行き調整: ガタがなくなるまで調整ねじを締める。



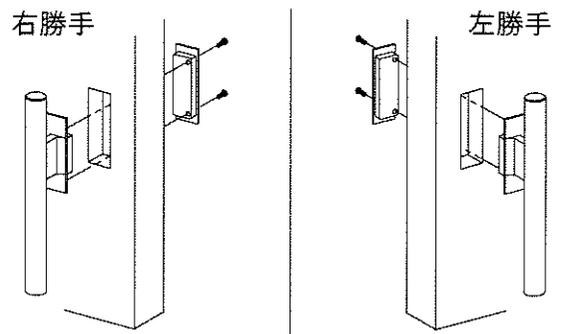
⑫ トイレ用片引手の明り窓の確認

- ・右勝手の向きとなっているため、左勝手の場合は明り窓を付け替えてください。
- ※ウラ側の溝にコイン等をあてがい回すと外す事ができます。

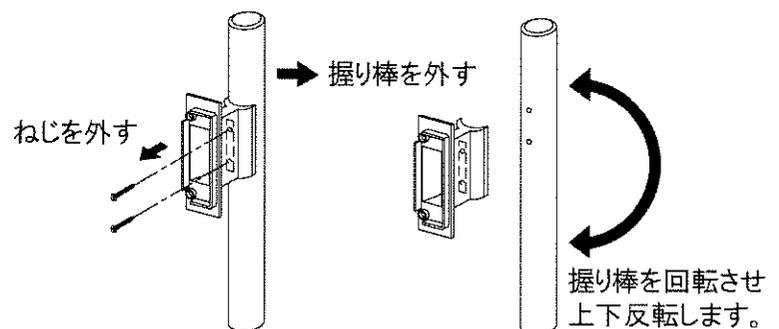


⑬ 大型引手の取り付け

- ①掘込み引手の取り付けねじをはずして、掘込み引手ははずしてください。
- ②大型引手を取り付け用ねじ(大型引手同梱)にて取り付けてください。



- ・片面大型引手の場合は取り付け向きに合わせて、にぎり棒の固定ねじをはずし、上下を反転させて引手の勝手を決めて下さい。
- ※出荷時は右勝手になっています。

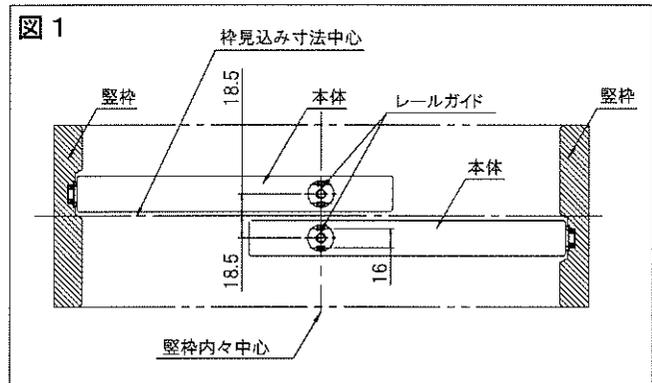


⑭ 本体特注品 (エアータイト付き) について

・本体特注品の場合、専用のレールガイド(本体に同梱)をご使用ください。
取り付け位置は、下記の通りです。

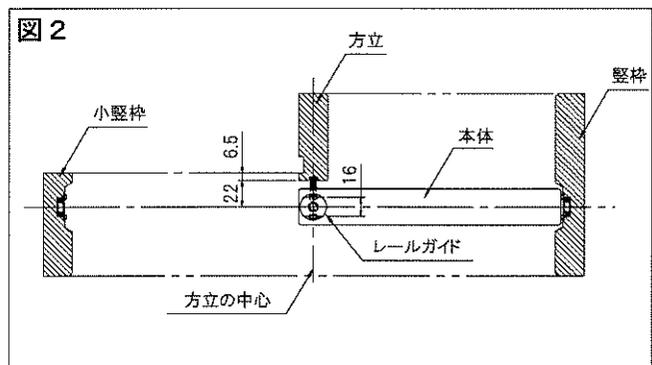
【引違い戸の場合】

・内寸定規を使い、縦枠の戸じゃくり部センター位置を出し、図1のようにレールガイドを置き、レールガイドの長穴(2ヶ所)凸印の中心位置にねじ止めしてください。



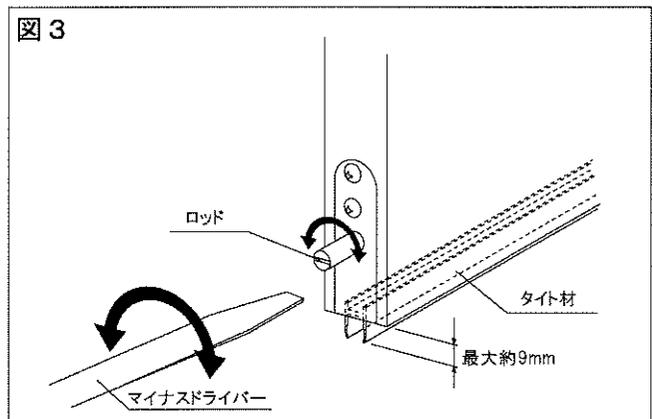
【片引戸の場合】

・図2のように、レールガイドの長穴(2ヶ所)凸印の中心位置にねじ止めしてください。
※図は右勝手を示します。左勝手の場合は、図と左右対称となります。

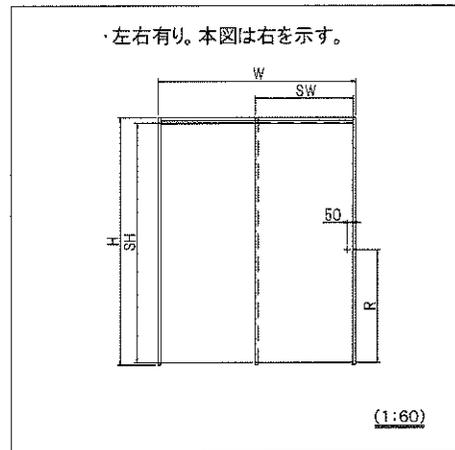
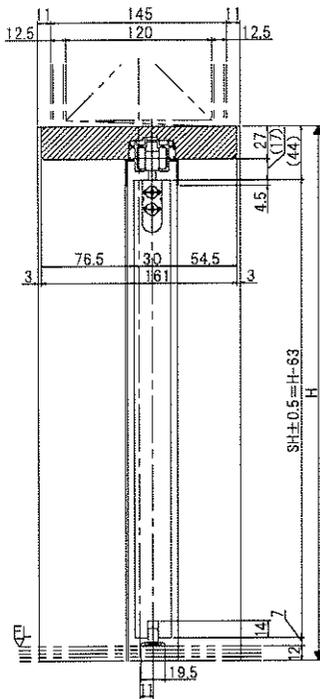


【エアータイトの調整】

エアータイトには上下調整機能がついています。
・図3のようにエアータイトのロッドをマイナスドライバーで左右に回し、タイト材の下垂り量を調整してください。(タイト材の下垂り量は最大9mmです)
※本体と床とのチリ寸法は、7mm以下でご使用ください。

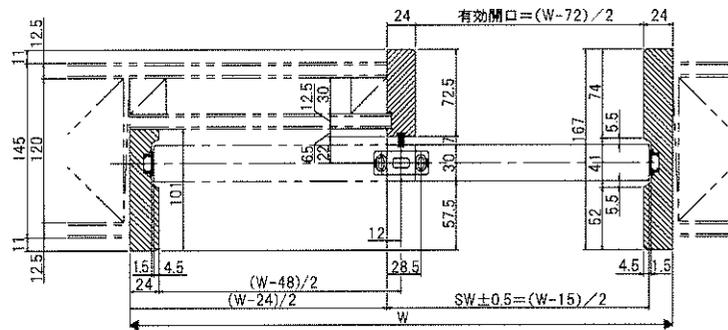


■上吊片引戸(引残無) ノンケーシング枠(4寸薄壁)



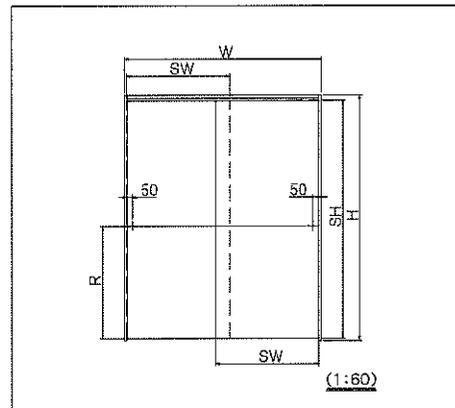
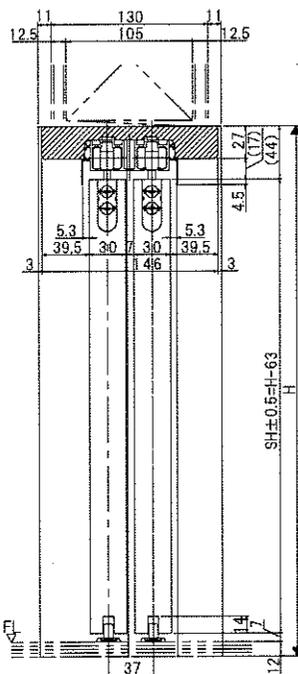
対応壁厚	145
------	-----

	R
1500 ≤ H	931
1500 > H	H/2 - 20



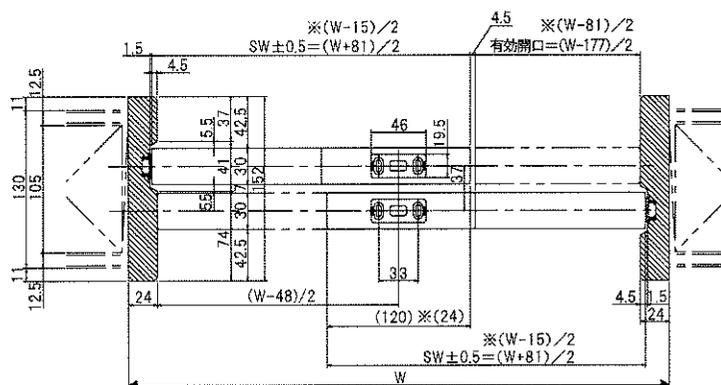
■上吊引違2枚建 ノンケーシング枠(薄壁)

※は、障子カブリ寸法=24の場合



対応壁厚	130
------	-----

	R
1500 ≤ H	931
1500 > H	H/2 - 20



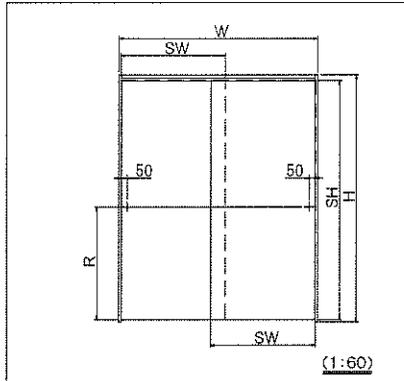
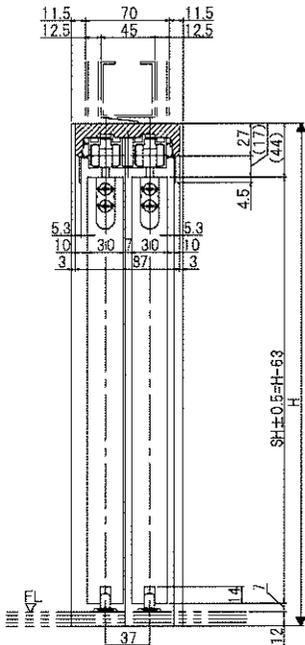
● iS 上吊引違2枚建 (集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(863)	(953)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
	(SH)	(1976)	(2237)

● iS+ 上吊引違2枚建 (集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
	(SH)	(1976)	(2237)

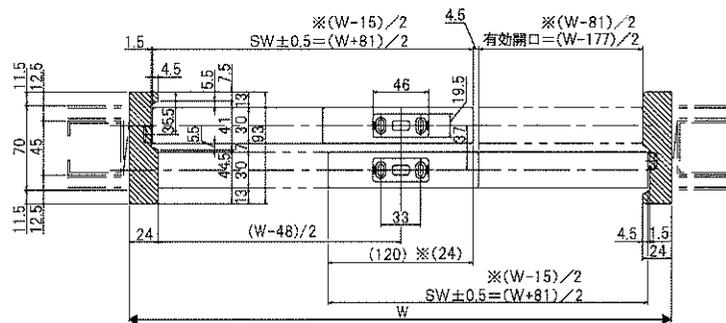
■ 上吊引違2枚建 集合住宅



※は、障子カブリ寸法=24の場合

対応壁厚	70
------	----

	R
1500 ≤ H	931
1500 > H	H/2 - 20



● iS 上吊片引戸 (集合住宅枠) ※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18	18※
	W	1645	1825	1825
	(SW)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20	23	
	H	2039	2300	
	(SH)	(1976)	(2237)	

● iS+ 上吊片引戸 (集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
	(SH)	(1976)	(2237)

● iS+ 上吊片引戸 (錠付き) (集合住宅枠)

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	
	H	2039	
	(SH)	(1976)	

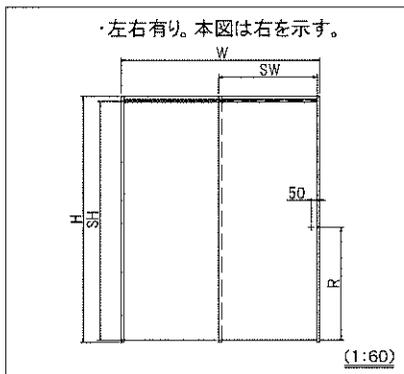
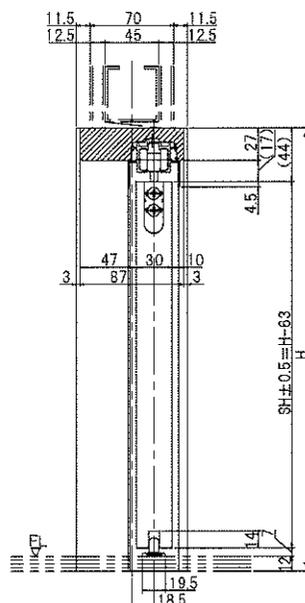
● iS 上吊片引戸 (錠付き) (集合住宅枠) / トイレ片引戸 (集合住宅枠) ※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	11	16	18	18※
	W	1190	1645	1825	1825
	(SW)	(587.5)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20			
	H	2039			
	(SH)	(1976)			

● iS+ トイレ片引戸 (集合住宅枠)

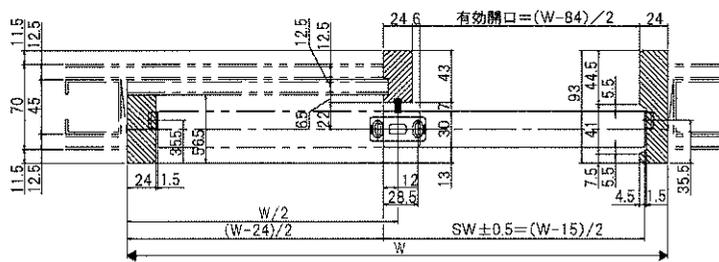
基本寸法 (mm)	W呼称	11	16	18
	W	1190	1645	1825
	(SW)	(587.5)	(815)	(905)
	H呼称	20		
	H	2039		
	(SH)	(1976)		

■ 上吊片引戸 (引残無) 集合住宅

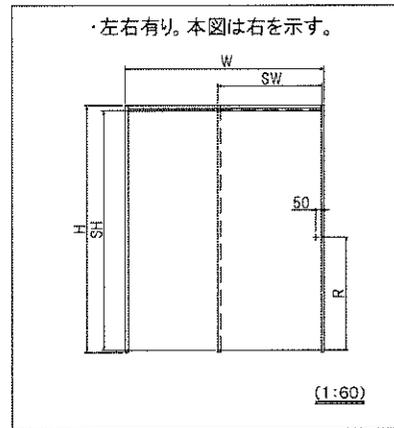
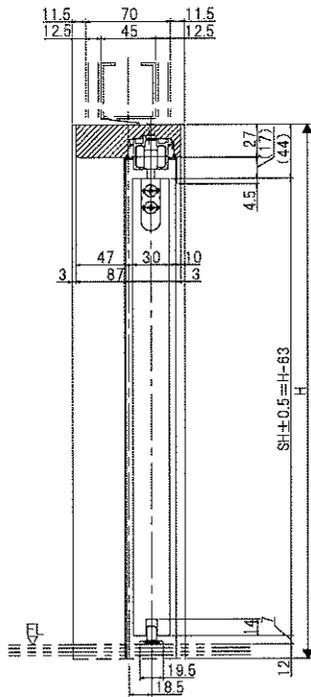


対応壁厚	70
------	----

	R
1500 ≤ H	931
1500 > H	H/2 - 20

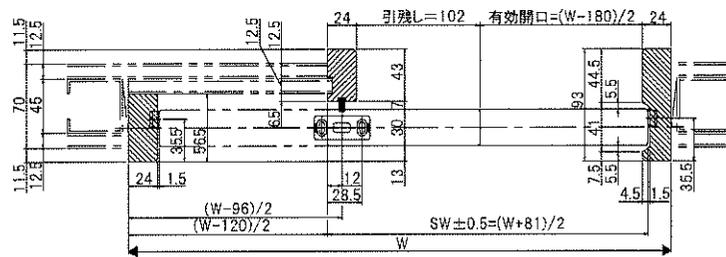


■上吊片引戸(引残有) 集合住宅



対応壁厚	70
------	----

	A
1500 ≤ H	931
1500 > H	H/2 - 20



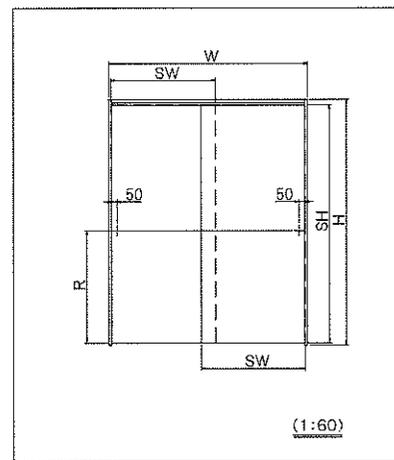
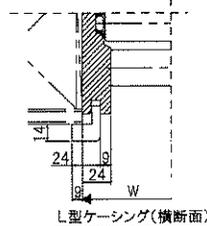
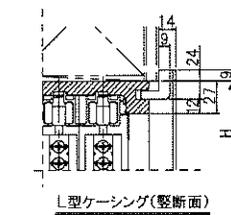
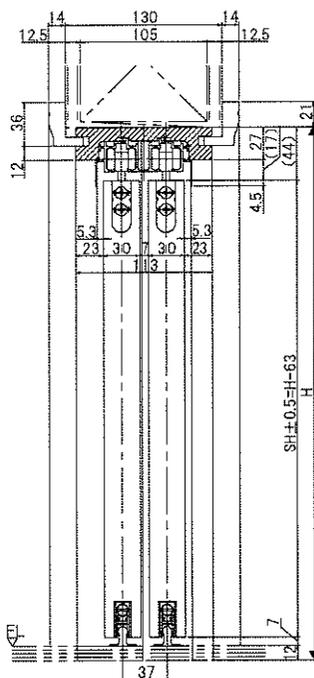
●iS 上吊引違2枚建

基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(863)	(953)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
(SH)	(1976)	(2237)	

●iS+ 上吊引違2枚建

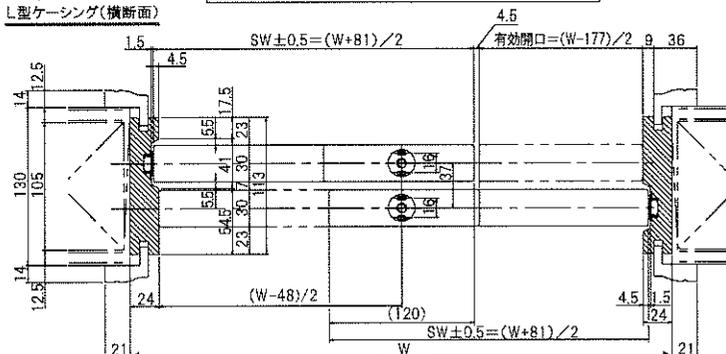
基本寸法 (mm)	W呼称	16	18
	W	1645	1825
	(SW)	(815)	(905)
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
(SH)	(1976)	(2237)	

■上吊引違2枚建(エアタイト付) ケーシング枠(薄壁)



ケーシング足長さ	対応壁厚
	ケーシングかかり寸法
8	114 7.5
10	114~123 9.5~5
15	124~133 9.5~5
20	134~140 9.5~6.5

	R
1500 ≤ H	931
1500 > H	H/2 - 20



●iS 上吊片引戸
※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	14	16	18	18※
	W	1445	1645	1825	1825
	(SW)	(715)	(815)	(905)	(953)
	H呼称	20	23		
	H	2039	2300		
(SH)	(1976)	(2237)			

●iS+ 上吊片引戸

基本寸法 (mm)	W呼称	14	16	18
	W	1445	1645	1825
	(SW)	(715)	(815)	(905)
	H呼称	20	23	
	H	2039	2300	
(SH)	(1976)	(2237)		

●iS+ 上吊片引戸
(錠付き)

基本寸法 (mm)	W呼称	14	16	18
	W	1445	1645	1825
	(SW)	(715)	(815)	(905)
	H呼称	20		
	H	2039		
(SH)	(1976)			

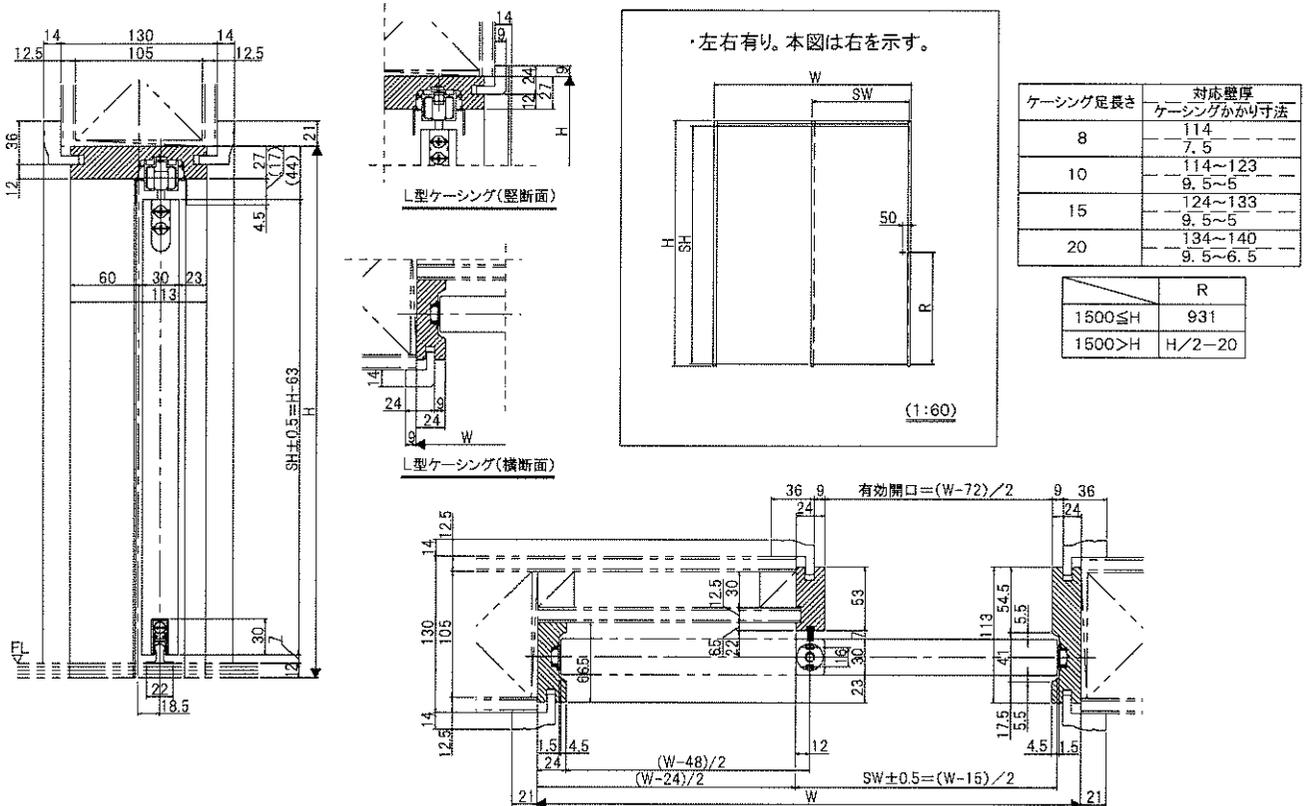
●iS 上吊片引戸 (錠付き)
トイレ片引戸
※は引残し有り

基本寸法 (mm)	W呼称	11	14	16	18	18※
	W	1190	1445	1645	1825	1825
	(SW)	(587.5)	(715)	(815)	(905)	(953)
	H呼称		20			
	H		2039			
(SH)		(1976)				

●iS+ トイレ片引戸

基本寸法 (mm)	W呼称	11	14	16	18
	W	1190	1445	1645	1825
	(SW)	(587.5)	(715)	(815)	(905)
	H呼称		20		
	H		2039		
(SH)		(1976)			

■上吊片引戸(引残無・エアタイト付) ケーシング枠(薄壁)



取り付け終了後の確認

■取り付けが完了しましたら、下記の点について確認してください。

取り付けが完了しましたら、本製品が他の現場工事によって破損しないよう梱包資材などを利用して養生しておいてください。

ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、捨てたり燃やしたりせず、回収業者に引き取っていただくようお願いいたします。